1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図
- (2) 行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5,000分の1以上の概況 図及び天然色写真
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺1,000分の1以上の平面図、断面図
- (4) 行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1,000分 の1以上の図面
- (5) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意事項

- (1) 届出文の「 県立自然公園」の箇所には、当該県立自然公園の名 称を記入すること。
- (2) 「場所」欄には,市郡,町村,大字,小字,地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「林種及び樹種」欄には、針葉樹林、広葉樹林又は混交林の別及び天然林又は人工林の別を記入の上、主な樹種を括弧書で記入すること。
- (4) 「伐採種別」欄には、皆伐、単木択伐、塊状択伐等の別を記入すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、索道、林道、貯木場等の設置等申請行為 に伴う行為の内容を具体的に記入すること。

なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

(6) 「伐採跡地の取扱い」欄には、伐採後の植栽計画(年次、樹種、施行 方法等)等を記入すること。

なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

- (7) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ① 当該行為が他の法令の規定により行政庁の免許,許可,認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは,その手続の進捗状況
 - ② 行為地の土地の所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は土地所有者の諾否又はその見込み
 - ③ 過去に条例に規定する行為の許可を受けたものにあつては、その旨 並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
- (8) 森林施業以外の目的で申請する場合には、「林況」のかわりに「行為 地及びその付近の状況」とし、地形、植生等周辺状況を示す上で必要な 事項を記入すること。

なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

また,「施行方法」については「伐採樹種」欄,「伐採面積」欄,「関連行為の概要」欄及び「伐採跡地の取扱い」欄を記入することで足りる。